

現代社会

第1問 次の文章を読んで、下の問いに答えよ。

2023年の4月に発表されたIMF（国際通貨基金）のWorld Economic Outlook^(ア)によると、金融セクターの混乱、高いインフレ率、ロシアのウクライナ侵攻の影響、そして3年間続いたコロナウイルスの影響により、景気の先行きは再び不透明になるとの見通しが示された。このような先行き不透明な状況に対して、各国の政府や中央銀行は対応を迫られている。

市場経済体制の下では、インフレーション、不況などの経済に関するさまざまな課題に対して、市場メカニズム^(イ)をベースとしつつ、各種の経済政策で対応している。その政策の一つが、金融政策^(ウ)である。金融政策の目的は、通貨の価値を安定させ、物価変動を抑制すること^(エ)、そして景気を安定させることである。

また、もう一つの主な経済政策が財政政策である。財政の機能には、景気の安定化、所得の再分配、そして公共財^(オ)の供給がある。財政政策を実施するための財源には、おもに租税と公債^(カ)による歳入が用いられる。

経済の安定という点では、為替レート^(キ)の安定も無視できない。為替レートが過度に変動すると金融危機^(ク)が生じうる。

一方で、各種の経済的な問題に対して、市場メカニズムではなく、政府が策定した計画で解決しようとしたのが計画経済体制^(コ)である。20世紀にはこの計画経済体制を採用した社会主義の国々があった。しかし、計画経済体制にも問題点が存在し、結局、計画経済体制を採用した多くの国で市場経済化が進められた。

問1 下線部(ア)の IMF に関する記述として最も適切なものを以下から選べ。

1

- ① ブレトンウッズ体制の下では、IMF は変動相場制を維持するための短期融資を行っていた。
- ② スミソニアン協定に基づいて、IBRD（国際復興開発銀行）とともに設立された。
- ③ SDR（特別引き出し権）を設定し、外貨不足に陥った国が外貨を調達できるようにしている。
- ④ 日本は、為替制限が認められる IMF 8 条国から為替制限が認められない IMF14 条国へすでに移行している。

問2 下線部(イ)に関連して、インフレーションと不況が同時に発生している状態を示す用語として、最も適切なものを以下から選べ。

2

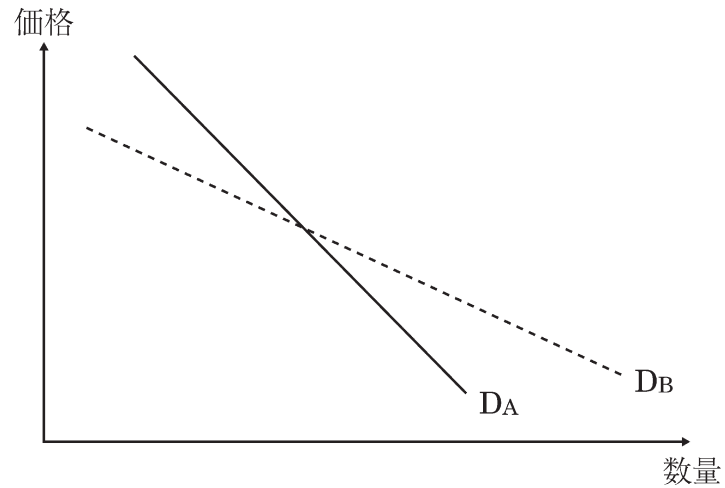
- ① ハイパーインフレーション ② スタグフレーション
- ③ デフレーション ④ シュリンクフレーション

問3 下線部(ウ)に関連して、以下の問いに答えよ。

- (1) 下の図表1は、A財の需要曲線を D_A 、B財の需要曲線を D_B として示したものである。図表1の説明として最も適切なものを下から選べ。

3

図表1 A財とB財の需要曲線



- ① A財の方がB財よりも価格の変化に対する需要量の変化が大きい。
- ② 需要曲線 D_A と D_B を比べた場合、一般的にぜいたく品は D_B よりも D_A のような傾向を示す。
- ③ A財とB財ともに価格が下がったとき、需要量の変化はB財の方がA財よりも大きい。
- ④ 需要曲線 D_A と D_B の傾きの差は、A財とB財の生産者の供給能力の差を反映している。

- (2) 市場メカニズムの問題点として、市場の失敗が生じうることが挙げられる。各種の市場の失敗に関する説明として最も適切なものを以下から選べ。

4

- ① 外部不経済の例として、駅の建設により周辺住民の利便性が向上することが挙げられる。
- ② 寡占企業が市場での競争を避けるためにライバル企業を買収することをカルテルと呼ぶ。
- ③ 独占企業は、市場での競争相手がいないので、価格が高止まりしやすい。
- ④ 中古車市場では、商品の売り手よりも買い手の方が情報をより多く保有する、情報の非対称性の問題が生じやすい。

問 4 下線部(エ)に関連して、日本の金融政策に関する記述として最も適切なものを以下から選べ。

5

- ① 現在は金利の自由化にともない、公開市場操作にかわって主に公定歩合による金利の操作が行われている。
- ② 日本銀行が市中銀行に顧客からの預金の一部を預金準備金としてあずけさせる割合を無担保コールレートと呼ぶ。
- ③ 物価水準の調整をはかるために、第2次安倍政権期にインフレ率の目標を設定した。
- ④ 政府の金保有量にもとづいて通貨を発行する管理通貨制度が採用されている。

問5 下線部(オ)の所得の再分配に関する記述として最も適切なものを以下から選べ。 6

- ① 生活困窮者に最低限の生活を保障するための公的扶助は、すべて租税によって賄われるので、所得の再分配効果がある。
- ② 逆進性のある消費税は、累進課税が採用されている所得税よりも、所得の再分配効果が大きい。
- ③ 所得の再分配政策が実施されている場合、再分配前と再分配後のジニ係数を比較すると、再分配前のジニ係数の方が値は小さくなる。
- ④ 日本の雇用保険制度の財源は、就労時の雇用保険料によって賄われているので所得の再分配効果はない。

問6 下線部(カ)の公共財は、財の消費の対価を支払わない者を排除できないという非排除性、そして、ある者の財の消費が他者のその財の消費を妨げないという非競合性の二つの性質のどちらか、あるいは双方を特徴にもつ。図表2はさまざまな財・サービスについて、非排除性と非競合性にもとづいてまとめたものである。図表2の空欄（A）～（C）に入る財・サービスⅠ～Ⅲの組み合わせとして、最も適切なものを下から選べ。 7

図表2 非排除性と非競合性による財・サービスの分類

		非競合性	
		もつ	もたない
非排除性	もつ	(A)	(B)
	もたない	(C)	食料品

Ⅰ 有料の定額制音楽配信サービス

Ⅱ 市役所や学校のスピーカーから流れる防災無線放送

Ⅲ 自由に停めることができる駅前の小規模な無料駐輪場

① (A)－Ⅰ (B)－Ⅱ (C)－Ⅲ

② (A)－Ⅰ (B)－Ⅲ (C)－Ⅱ

③ (A)－Ⅱ (B)－Ⅰ (C)－Ⅲ

④ (A)－Ⅱ (B)－Ⅲ (C)－Ⅰ

⑤ (A)－Ⅲ (B)－Ⅰ (C)－Ⅱ

⑥ (A)－Ⅲ (B)－Ⅱ (C)－Ⅰ

問7 下線部(キ)に関連して、日本の租税と公債に関する記述として、最も適切なものを以下から選べ。 8

- ① 公共投資を行うための建設国債の発行額は、2010年以降毎年、税収不足を補てんする特例国債（赤字国債）の発行額を上回っている。
- ② 直接税とは納税者と税負担者が同一の税を指し、法人税と所得税は直接税に該当する。
- ③ プライマリーバランス（基礎的財政収支）は、2010年以降、毎年均衡している。
- ④ 地方債を含む日本政府の債務残高の対GDP比は、G7（先進7か国財務相・中央銀行総裁会議）のメンバー国のなかでは、アメリカに次いで高い。

問8 下線部(ク)に関する記述として最も適切なものを以下から選べ。 9

- ① 1971年に結ばれたスミソニアン協定により、ドルと円は変動相場制に移行した。
- ② 日本からアメリカへの輸出額が増加すると、日本のドル受取額が増え、そのドルを円に交換する動きが強まるので、円安ドル高が進む要因となる。
- ③ アメリカの金利が上昇し、日本の金利との差が拡大すると、日本からアメリカへ資金が流出するので、円高ドル安が進む要因となる。
- ④ 近年、日本企業が生産拠点を海外に移転したことを反映し、円安が日本からの輸出量に与える影響が小さくなっている。

問 9 下線部(ケ)に関する記述として最も適切なものを以下から選べ。 10

- ① アジア通貨危機は、1997年にタイが変動相場制から固定相場制に移行し、通貨のバーツが暴落していたことをきっかけに発生した。
- ② 2008年に発生したリーマン・ショックは、アメリカで住宅バブルが崩壊し、住宅ローンが焦げ付いたことをきっかけに発生した。
- ③ ギリシャでは、2009年に巨額な財政赤字が発覚したことをきっかけに金融危機が発生し、その打開策としてユーロが導入された。
- ④ 1980年代初めのアメリカの金利低下によりドル安が進み、その結果、ブラジルやメキシコでドル建ての対外債務が膨らみ、返済が滞る問題が起きた。

問10 下線部(コ)の計画経済体制に関する記述として最も適切なものを以下から選べ。 11

- ① 中国は計画経済体制を採用していたが、1978年よりドイモイと呼ばれる市場経済化を進めた。
- ② 計画経済体制下の社会主義国では、土地や企業といった生産手段は公有化された。
- ③ 計画経済体制の理論的基礎は、政府による経済活動への積極的な介入を主張したケインズによって提唱された。
- ④ ベトナムのように社会主義の政治体制をとりながら、計画経済体制から市場経済化を進めた国の経済方針を新自由主義と呼ぶ。

第2問 次の文章を読んで、下の問いに答えよ。

思想は、歴史的には、ヨーロッパだけでなく中国やインドでも深められてきたが、ここではヨーロッパの思想の歴史を振り返ってみよう。

古代ギリシャでは、神話によって世界を解釈していたが、紀元前6世紀ごろになると自然哲学者とよばれる人々が、理性によって万物を生み出す根源をつかもうとした。このような、物事の根本にある真理をつかもうとする知的探求は、哲学とよばれる。古代ギリシャの哲学的思索は、ソクラテス、プラトン、アリストテレスなどによって^(ア)深められていった。

ヨーロッパでは14世紀ごろから古代ギリシャ・ローマの古典の研究を通じて人間の本性や能力をとらえなおそうとするルネサンス、キリスト教^(イ)における信仰や教会の在り方を見つめなおそうとする宗教改革^(ウ)などが起こり、人間の尊厳^(エ)という考えが育っていった。そこから自由や平等の意識、職業活動への積極的態度がたちかわれ、個人の理性を尊重する態度が準備されていった。そして、社会契約説^(オ)もそこから発展していった。人間の経験や理性のはたらきを重視し、伝統的な学説を批判する近代科学の先駆者である、コペルニクス、ガリレイ、ニュートンなどがあらわれたのもこのころである。彼らの一連の動きは近代の科学革命^(カ)といわれ、観察や実験によって自然の姿をとらえなおそうという近代科学の考え方が生まれた。この近代科学の合理主義的な考え方の確立には、ベーコンやデカルトが^(キ)大きな役割を果たした。

イギリスでは18世紀後半から、個人が自由に自分の利益を求めて競争する資本主義経済が急速に拡大していった。ここで問題になったのは、個人が幸福を追求する自由と、社会にとっての正義をいかに調和させるかということだった。アダム・スミスは共感にもとづく感情が個人の利己心を規制することで社会正義がある程度保たれると考えた。これに対し、ベンサムは功利主義を唱え、その思想はJ.S.ミルに引き継がれた。功利主義に対しては、ロールズやセンなどによって批判され、修正が加えられながらも今日においても人々の幸福を考えるうえで一定の指針を与えている。

19世紀半ばになると、近代の合理主義に疑問を持つ思想家があらわれてきた。

社会主義、実存主義、プラグマティズムなどである。これらの思想は、ヨーロッパの思想家たちが長い間当然としてきた、人間は自由な主体でありうるという考え方を一つの基盤としている。しかし、この考え方に疑問を投げかけ、普遍的であるとされてきた近代的理性に根本批判を加える考え方も出てきた。

このように、ヨーロッパでは先人の思想の上に次々と思索が加えられ、思想が深められてきた。私たちも、先人の思想を学び、より良い人生を過ごしたいものである。

問1 下線部(ア)に関連して、古代ギリシャの哲学者の説明として、最も適切なものを以下から選べ。

12

- ① タレスは、万物は流転すると考え、その根源的存在は水であると主張した。
- ② ソクラテスは、知的探求を大切にする人生が、幸福につながると考えた。
- ③ プラトンの唱えたイデア論によると、イデアとは物事の真実の姿であり、人間の魂はイデアにあこがれる。このあこがれをアレテーといい、哲学的な営みを指す。
- ④ アリストテレスはプラトンに学んだが、師のイデア論を批判した。イデアは現実界に存在するという現実主義や倫理的徳としての人倫を唱えた。

問2 下線部(イ)に関連して、キリスト教の説明として、最も適切なものを以下から選べ。

13

- ① キリスト教はユダヤ教を母胎として成立した。ユダヤ教は律法を重視していたが、当時のユダヤ教指導者は律法を軽視したため、イエスによって批判された。
- ② イエスは、ユダヤ教の指導者を批判したため、十字架の刑に処せられたが、その死後、永遠の命を得て、唯一の神として復活したとする信仰が広まった。
- ③ パウロはキリスト教を迫害していたユダヤ教徒であったが、神秘体験によってキリスト教に回心し、その後、キリスト教の世界宗教への発展に最も貢献した。
- ④ ローマ帝国はキリスト教を迫害したため、その対応をめぐってキリスト教会の内部で対立が生じ、その結果として、ローマ=カトリック教会とギリシャ正教会に分裂した。

問3 下線部(ウ)に関連して、宗教改革の説明として、最も適切なものを以下から
選べ。 14

- ① 宗教改革は、世俗化した教会の腐敗が一因となって始まったが、免罪符による高額の寄付による豊かな生活に慣れきった聖職者たちによって、カトリック教会の内部から従来の在り方を見直す動きは見られなかった。
- ② ルターは、「人が義とされるのは、律法によるのではなく、信仰による」というモーセのことばをもとに、神の絶対性に対して、人々はただ信仰するのみであり、その信仰のかたちは各自が聖書に直接向き合うことであると説いた。
- ③ カルヴァンは、どの人間が救済されるかはあらかじめ神の意志によって決まっていると考えた。また、従来キリスト教では労働は原罪に対する罰であると考えられていたが、職業を神から与えられた任務であると解釈し、自らの職業に励むことを求めた。
- ④ ルターやカルヴァンの教えを信仰する人々はカトリック教会から分離して、東方正教会に所属した。彼らが現在のプロテスタントとよばれる人々である。

問4 下線部(エ)に関連して、人間の尊厳の説明として、最も適切なものを以下から選べ。

15

- ① パスカルは、人間がいくら合理的に考えても宇宙の雄大さや自然の偉大さの前には無力であるが、人間は自らが弱いということを考えることができるところに人間の尊厳があるとした。
- ② モンテーニュは、その著書『エッセー』において、ドグマから自由な視点で人間の存在を考え直し、自由意思こそが人間の尊厳の根拠であると考えた。
- ③ カントは、誰もが無条件に従うべき道徳法則があると考えた。そして、その道徳法則に自律的に従って行為する自由な主体を絶対精神といい、そこに人間の尊厳があると主張した。
- ④ 人間の尊厳について説くモラリストたちは、イギリスを中心に活動し、近代の人間中心主義の考え方を発展させていった。

問5 下線部(オ)に関連して、社会契約説の説明として、最も適切なものを以下から選べ。

16

- ① ホッブズは、ルソーの社会契約説を発展させて、国家のない自然状態では「万人の万人に対する闘争」状態になるので、自然法に従って共通のルールを作り、社会契約を結んで国家を作る必要があるとして、国家を理論づけた。
- ② ロックは、自然状態では生命・自由・財産を守る自然権が必ずしも平等に配分されておらず、生命・自由・財産を守る能力は個人によって異なるので、すべての個人の権利を平等に守るために、人々は政府をつくる契約を結ぶと考えた。
- ③ ルソーは、その著書『社会契約論』において、利己的利益を求める個人の意思の総和である一般意思を強調した。また、個人が政治に直接参加する権利を持つべきであるとも主張した。
- ④ 社会契約説をとなえた思想家たちは、人間は、神が秩序づけた法則、あるいは、人間の理性に基づいた普遍的な法である自然法によって生まれながらに与えられた自然権を持っているという共通する考え方を持っていた。

問6 下線部(カ)に関連して、科学革命の説明として、最も適切なものを以下から選べ。 17

- ① 近代の科学革命では、科学的探究によって、地動説のような教会の教えとは対立する考え方も現れてきた。しかし、科学的探究は神を否定することにはつながらなかった。
- ② コペルニクスの地動説を擁護したガリレイは、教会の説く天動説を科学的に否定したものの、有力な支配階級の庇護を背景にして宗教裁判にかけられることはなかった。
- ③ ケプラーは望遠鏡を作成して天体を観測したり、物体の落下現象を実験で検証し、その運動法則を数量関係によって表現することで、近代科学の方法論を基礎づけた。
- ④ コペルニクスは、天体観測により惑星の運動法則を発見したり、数学の分野では微積分法を発見した。

問7 下線部(キ)に関する記述として、最も適切なものを以下から選べ。 18

- ① デカルトは、疑いうるものはすべて疑うという方法的懐疑によって自己の精神の存在を確認するとともに、精神とは独立に存在する物体の存在を導き出した。
- ② ベーコンは実生活に役立たない抽象的な知識ではなく、自然を支配し人類の生活を改善するような知識を追求すべきであると考えた。このような考え方を科学中心主義という。
- ③ 演繹法とは、実験や観察を通して個々の現象から一般的法則を導き出す思考方法である。また、帰納法とは、疑いの余地がないものから出発し、経験によらずに理性的推論による論証で個々の事象に到達する推論方法である。
- ④ 自然現象は機械のように分解して数量的に把握し、部分の間の因果関係を解明すれば全体をとらえることができるという考え方は機械論的自然観と呼ばれる。この考え方は、自然との共生をあまりにも無視した考え方で、後世への影響は限定的であった。

問 8 下線部(ク)に関連して、実存主義の説明として、最も適切なものを以下から
選べ。 19

- ① ニーチェは、人間本来の在り方をゆがめてきたのは資本主義の考え方であると主張した。資本主義は物質的豊かさをもたらしたが、精神的な豊かさを失わせた。そこには経済的弱者のルサンチマンが潜んでいると考えた。
- ② ハイデガーは、「存在とは何か」という根本的な問題に立ち返り、人間の在り方を考察した。そして、世の中の人々の中に自分を埋没させて生きている私たちが、神の存在にめざめることによって、本来の時間的な存在としての自己を自覚できると考えた。
- ③ サルトルは、人間の生き方はあらかじめ決められているわけではないが、社会の中で生きる私たちは、生き方を自ら自由に決定できるわけでもないとした。なぜなら、私たちの下す決定は、最終的には社会に影響を与えるからである。そのため、社会参加（アンガジュマン）が重要であると説いた。
- ④ キルケゴールは、主体的真理を見いだすことの重要性を説き本来の実存に至る三段階を指摘した。美的な快楽に逃避する美的実存から、自分の力で倫理的に生きようとする倫理実存、そして、単独者として一人、神の前に立つ宗教的実存にいたることで、人間本来の主体的自己が回復されると考えた。

第3問 次の文章を読んで、下の問いに答えよ。

主要7カ国（G7）の気候・エネルギー・環境相会合が札幌市で開かれた。共同声明は2050年に温室効果ガスの排出実質ゼロの目標を再確認し、排出削減対策を講じていない化石燃料の段階的廃止を盛り込んだ。

エネルギー危機^(ア)と増加する異常気象への対応が緊急度を高め、安定供給と気候変動対策^(イ)の両立の重みは増している。日本は G7 と歩調を合わせて取り組みを深掘りし、合意を新興国・途上国にエネルギー転換を促す土台としていかなければならない。

3月に公表された国連の気候変動に関する政府間パネル（IPCC）の第6次統合報告書に基づき、共同声明は2035年までに温室効果ガスの排出を2019年比で60%削減し、遅くとも2025年までに減少へ転じさせることを求めた。

そのために再生可能エネルギーの導入拡大や、天然ガスを含む化石燃料の段階的廃止、自動車の二酸化炭素（CO₂）排出を2035年までに2000年比半減することなどを盛り込んだ。脱炭素技術に不可欠な重要鉱物の供給網構築で連携することを確認した。

議長を務めた西村康稔経済産業相は記者会見で、「各国の事情に応じた多様な道筋でゴールを目指す」と語った。各国の国土や経済条件の違いを考慮し、それぞれのやり方で目標に近づけることを確認した点は重要だ。

水素やアンモニアといった脱炭素燃料や CO₂ の回収・処理技術の役割を明記した。火力発電の依存率が高い日本は化石燃料の段階的廃止に応じつつ、これらの技術を脱炭素の手段として裏付けを得ることで実を取ったと言える。

ただし、いずれも開発途上の技術だ。火力発電の温存につながるとの批判もある。日本はこれらを使って排出ゼロに至る道筋を丁寧に説明する必要がある。

原子力発電についても「使用を選択した国々」にとっては、気候変動に対処し、エネルギー安全保障を確保すると評価した。

G7 は新たにした決意を新興国・途上国にどう訴えかけていくかが大切だ。グローバルサウスと呼ばれるこうした国々は今や、エネルギー消費でも、温室効果ガスの排出量でも G7 を大きく上回る。

G7の目標が新興国・途上国への押しつけとなっては理解を得られまい。地域の事情に応じた多様な手段でエネルギー転換を後押ししていくことが欠かせない。

(出典)「社説」「エネ・環境目標は多様な手段で実現を」『日本経済新聞』2023年4月18日朝刊。
ただし、出題のため一部を改変した。

問1 下線部(ア)に関連して、化石燃料の具体例として、最も適切なものを選べ。

20

- | | |
|------|------------|
| ① 地熱 | ② バイオマス |
| ③ 石炭 | ④ 原子力エネルギー |

問2 下線部(イ)に関連して、以下の問いに答えよ。

(1) ある地域に生息するすべての生物とそれを取り巻く自然環境を一体として捉える概念として、最も適切なものを選べ。

21

- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| ① 無為自然 | ② 共産主義 | ③ 自然状態 | ④ 生態系 |
|--------|--------|--------|-------|

(2) オゾン層破壊の原因とされたことを理由として、先進国で現在生産が停止されている物質として、最も適切なものを選べ。

22

- | | |
|---------|----------|
| ① メタンガス | ② プルトニウム |
| ③ レアメタル | ④ 特定フロン |

(3) 1992年開催の「国連環境開発会議（地球サミット）」で策定された、持続可能な開発を実現するための行動計画の名称として、最も適切なものを選べ。

23

- | | |
|---------------|-----------|
| ① マーシャル・プラン | ② アジェンダ21 |
| ③ クリーン開発メカニズム | ④ 国連環境計画 |

(4) 1997年に採択された、先進国の温室効果ガスの排出削減目標を定めた国際的枠組みの名称として、最も適切なものを選べ。

24

- | | |
|--------------|-----------|
| ① モントリオール議定書 | ② 京都議定書 |
| ③ ワシントン条約 | ④ ラムサール条約 |

(5) 有害廃棄物の国境を越える移動や処分を規制するために採択された国際的枠組みとして、最も適切なものを選び。 25

- | | |
|----------|----------|
| ① ウィーン条約 | ② パリ協定 |
| ③ 名古屋議定書 | ④ バーゼル条約 |

問3 下線部(ウ)に関連して、新興国・途上国の状況やそれらに対する支援の枠組み、それに伴う国際協調に関して、以下の問いに答えよ。

(1) 「途上国の中でも資源を持つ国と持たざる国」や「比較的工業化の進んだ国とそうでない国」等、発展途上国間で経済格差が拡大する状況を表現する言葉として、最も適切なものを選び。 26

- | | |
|----------|--------------|
| ① ブロック経済 | ② 恐怖の均衡 |
| ③ 南南問題 | ④ (経済の) 二重構造 |

(2) 政府やその関係機関が発展途上国の開発のために資金援助や技術供与を行う制度の名称として、最も適切なものを選び。 27

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ① TPP | ② PKO | ③ ODA | ④ ILO |
|-------|-------|-------|-------|

(3) 1974年に国連資源特別総会で採択された (A) 樹立宣言は、発展途上国に不利な国際的経済構造の改善を求めている。この空欄 (A) に入る用語として、最も適切なものを以下から選び。 28

- | | |
|-----------|------------|
| ① 新国際経済秩序 | ② 集団安全保障 |
| ③ フェアトレード | ④ シビル・ミニマム |

(4) 国際協調を妨げる要因の一つであり、ある国が自国の利害のみに基づいて採用する外交姿勢を表す言葉として、最も適切なものを選び。 29

- | | |
|----------------|-------------|
| ① グローバル・スタンダード | ② ユニラテラリズム |
| ③ カウンター・カルチャー | ④ コスモポリタニズム |